

研究名： 当院で施行した胃食道離断術 5 例の検討。

1. 研究の目的

胃食道逆流症に対する Nissen 手術は広く行われていますが、術後に胃食道逆流症が再発する例も少なからずあることが知られています。対して胃食道離断術は胃食道逆流症の再発がないことが特徴とされますが手術侵襲は Nissen 手術よりも大きいため、その手術適応についてはいまだ定まっていません。当院では 2007 年に胃食道離断術を導入して行ってきました。胃食道離断例の経過と同時期の再 Nissen 例の経過をまとめて比較検討します。

2. 研究の方法

①研究対象：当センターにて 2007 年 11 月～現在までに胃食道分離術もしくは再 Nissen 手術を受けられた方

②研究方法：診療録を後方視的に検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術記録、合併症の発生状況、等
個人情報 は完全に秘匿されます。

4. 試料・情報の公表

日本小児外科学会学術集会 2024 で発表予定です。その後同学会雑誌に論文として公開する予定です。

5. 研究実施機関

群馬県立小児医療センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

群馬県立小児医療センター外科 西 明（担当者氏名）

住所：群馬県渋川市北橋町下箱田 779 番地

電話：0279-52-3551

○研究責任者：

群馬県立小児医療センター外科 西 明（責任者氏名）